

平成24年度 第2回教育研究評議会（定例）

日 時 平成24年5月2日（水） 13:30～

場 所 鳳龍会館 会議室

〔審議事項〕

- (1) 教育職員の選考について
- (2) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
- (3) 九州工業大学次世代パワーエレクトロニクス研究センター規則の制定について
- (4) キャンパスマスタープラン（長期ビジョン）2012の制定について
- (5) 大学間交流協定の締結について

〔報告事項〕

- (1) 役職員の給与改定について
- (2) 学長特別補佐の任命について
- (3) 大学院設置基準等の一部を改正する省令の施行について
- (4) 第49回嘉村記念賞受賞者について
- (5) 重点研究プロジェクトセンターの外部評価委員会報告について
- (6) 国立大学法人九州工業大学と福岡工業大学との連携に関する協定について
- (7) 平成24年度4月入学者の入学料免除及び徴収猶予者について
- (8) 平成23年度の就職状況について
- (9) 部局間国際交流協定の締結について
- (10) 教育改革について

〔その他〕

- (1) 秋季入学検討ワーキンググループの設置について

平成24年度 第2回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成24年5月2日（水）13：30～15：37
2. 場 所 鳳龍会館 会議室
3. 出席者 学長，理事（評価・総務・財務担当），理事（教育・情報担当），
理事（研究・産学連携担当），理事（経営戦略担当），
副学長（学生担当），副学長（国際担当），副学長（入試担当），
副学長（事務統括・労務担当），
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，
副工学研究院長（副工学部長），
副情報工学研究院長（副情報工学府長），副情報工学研究院長（副情報工学
部長），副生命体工学研究科長，
白井教授，三谷教授
4. 列席者 監事（教育・研究担当），監事（経営・財務担当），
学長特別補佐（広報担当），学長特別補佐（評価担当）

○役員を紹介

工学研究院 白土教授を学長特別補佐に再任したことについて報告があった。
任期：平成24年5月1日～平成25年4月30日

5. 議事要旨確認

平成24年度第1回教育研究評議会（平成24年4月6日）の議事要旨（案）について確認が行われ，了承された。

6. 審議事項

（1）教育職員の選考について

次の教育職員の選考について審議し，資料を一部修正のうえ承認された。

○保健センター 教授1名（任期なし）

（2）教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち，教育研究評議会の指名する委員の選出について審議し，承認された。

○ 情報工学研究院 知能情報工学研究系 知能情報メディア部門
教授または准教授 1名（任期なし）

- (3) 九州工業大学次世代パワーエレクトロニクス研究センター規則の制定について
次世代パワーエレクトロニクス研究センターを設置するため、関連する学内規則等の制定及び一部改正を行うことについて審議し、提案のとおり承認された。

制定日：平成24年5月2日（本会議の日）

施行日：平成24年5月2日

- (4) キャンパスマスタープラン（長期ビジョン）2012の制定について
資料に基づき、キャンパスマスタープランの将来30年を見据えた骨格（フレームワーク）となる長期ビジョンについて説明が行われた。今後は、その時々で教職員・学生の意見を反映することとし、また、学内外から意見を公募すること（ホームページへの公開等）が承認された。

- (5) 大学間交流協定の締結について

次の2大学との大学間国際交流協定を締結することについて審議し、提案のとおり承認された。

①キング・モンクット工科大学北バンコク校（タイ）【新規】

部局間交流協定を大学間交流協定に変更する。

この変更により、協定内容も変更があるかどうかはケースバイケースであるが、本協定については変更が無いとの説明があった。

②ハノイ科学技術大学（ベトナム）【更新】

7. 報告事項

- (1) 役職員の給与改定について

国家公務員の給与改定に係る特例部分（東日本大震災に係る復興等に関連した給与改定分）に対応した本学職員の給与改定についての検討経過について報告があった。

- (2) 学長特別補佐の任命について

評議会冒頭にて報告。

- (3) 大学院設置基準等の一部を改正する省令の施行について

資料に基づき、博士論文研究基礎力審査の導入に伴う大学院設置基準等の改正概要

について、報告が行われた。

なお、下記のとおり説明があった。

- ・ 博士論文研究基礎力審査を導入するか否かは、各大学の判断になり、修士論文ではなく特定課題研究を実施している場合でも、従来通りの取扱を継続することを妨げるものではない。(文科省確認済み)
- ・ 博士前期課程・後期課程の一貫教育を希望した学生が、途中で通常のコースに戻れるように学内規則を整備する必要がある。
- ・ 博士後期課程における学位論文の審査基準の改正も検討する必要がある。
- ・ 本改正を念頭に、各部局の大学院改革について検討してほしい。

(4) 第49回嘉村記念賞受賞者について

平成24年4月6日(金)に開催された嘉村記念賞運営委員会において、第49回嘉村記念賞受賞者について決定したので、報告が行われた。

なお、今回は講演等を行わないこととなった。

(5) 重点研究プロジェクトセンターの外部評価委員会報告について

以下の5つの重点研究プロジェクトセンターの外部評価委員会の結果について報告が行われた。

- ・ 宇宙環境技術ラボラトリー
- ・ ネットワークデザイン研究センター
- ・ 先端金型センター
- ・ バイオマイクロセンシング技術研究センター
- ・ エコタウン実証研究センター

(6) 国立大学法人九州工業大学と福岡工業大学との連携に関する協定について

平成24年5月1日(火)に、本学と福岡工業大学との間で、金型製造技術の高度化及び教育・人材育成等の具体的な連携を効果的に推進することを目的として、協定書を取り交わしたことについて報告が行われた。

(7) 平成24年度4月入学者の入学料免除及び徴収猶予者について

平成24年度4月の入学料免除者及び徴収猶予者が決定したので、報告が行われた。

(8) 平成23年度の就職状況について

平成24年3月卒業及び修了者の就職率について報告が行われた。

(9) 部局間国際交流協定の締結について

次の部局間国際交流協定を締結したことについて報告が行われた。

- ①生命体工学研究科と北京理工大学生命学院（中国）【新規】
- ②工学部とタマサート大学シリンドホーン国際工学部（タイ）【更新】

(10) 教育改革について

資料に基づき、平成24年4月27日（金）に文部科学省に説明した本学のグローバル教育改革の方向性について報告が行われた。

なお、次のとおり補足説明があった。

- ・ 前回まで2回の説明を行ったが、今回より国立大学間の連携を重視していることでハードルが高くなっている。
- ・ 今後は、申請項目について精査し、本学の特徴を出しながら優先順位をつけて説明を行う。

8. その他

(1) 秋入学検討ワーキンググループの設置について

秋入学検討ワーキンググループを今後設置し、検討していくことが報告された。

(2) 4月6日（金）の第1回戦略会議で審議した人事計画に関して、推進課題に関する人事計画案の各部局からの提案について、再度依頼があった。

(3) 教育職員の昇任人事の基準について、全学的に基準を明確にする必要があるため、各学部（研究科）において検討いただきたい旨の依頼があった。

なお、現在検討中の昇任人事については、この全学的な基準の明確化を待たずに検討しても差し支えないとの説明があった。

(4) 教育研究評議会の次回開催日について

平成24年6月6日（水）午後1時30分から鳳龍会館会議室で開催する予定。